



# 2月の園だより



令和5年

西綾瀬りりおっこ保育園

TEL 5682-5295

まだまだ寒い日が続きますが、園には毎日子ども達の元気な声や笑い声があふれ、まるで一足先に春がきたように感じられます。先日、寒いこの時期にしかできない遊び「氷あそび」をしました。前日にいろいろな形のお皿やカップなどに水を入れて外に置いておくと、次の日には氷に変わっていました。氷を発見した子ども達は大喜び。顔に近づけて景色を見たり、「冷たい!」「さわりたい!さわりたい!」とみんなで順番に触り小さいお友だちに見せる優しい姿もありました。食紅を使って色を付けるとまた綺麗です。ぜひご家庭でも試して冬ならではの遊びを共感し楽しんでほしいと思います。今後も引き続き感染対策に気をつけながら、1人ひとりの成長を大切に見守りたいと思います。何かありましたら、いつでもご相談お待ちしておりますね。 園長 赤間

## 行事予定

- 3日(金) 節分の集い
- 8日(水) 身体測定
- 14日(火) 乳児健診
- 17日(金) 誕生会
- 22日(水) 避難訓練
- 体育教室 毎週火曜日(3・4・5歳)
- 太鼓教室 毎週木曜日(5歳)
- 手話教室 10日(金)、24日(金)(4・5歳)
- お歌教室 1日(水)、15日(水)

## お誕生日のおともだち

おたんじょうびおめでとう



## 不思議に思う心を育もう

「なぜだろう...」「どうして?」日々の生活のなかで、子ども達はたくさんの不思議と出合っています。「なぜ氷は冷たいの?」「なぜ雪は白いの?」こうした不思議から興味・関心が広がり、好奇心につながり、考える力が育ちます。不思議って大人になると見えなくなってしまうのかも。でも、子どもの目にはキラキラ輝いて見えているのかも。不思議に思う心を育てていきましょう。



お風呂上りに爪のお手入れ

冬は空気の乾燥から、皮膚がかさかさになり、かゆみを伴うことがあります。白く粉を吹いたような様子やかきむしったような跡はありませんか。寝ている間など、知らないうちにかいてしまうこともあります。お風呂上りには保湿と一緒に爪の手入れをして、気持ちをよく過ごしましょう。



## 節分の由来



節分とは、季節の変わり目のこと。立春・立夏・立秋・立冬から季節が変わるように、その前日をそれぞれ節分といいます。つまり立春の前の節分は、長い冬が終わる日ということで、一年の始まりとして大事にされてきました。そして一年の健康を願ったり、邪気を払ったりする意味で豆まきが行われるようになりました。



## 自己肯定感を育てましょう

一度は聞いたことがある「自己肯定感」。自己肯定感が高い子どもは、自分に自信を持ち、強い精神力で意欲的に行動することができます。「愛されている」「認めてもらっている」「わかってもらっている」という感情のなかで育つ、自己肯定感。たくましく生きていく力を育てていきましょう。